

## VI 広島市観光施策の概要

### 1 目的

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向け、即効性のあるにぎわいを誘導するため、広島ならではの「おもてなし」を基本姿勢に据え、ヒロシマという世界的な知名度や世界遺産、歴史を伝える魅力的な資源、豊かな自然をテコとしつつ、訪れた人に「また来てみたい」、「住んでみたい」と感じてもらえるよう、まち全体として「観光起こし」を推進する。

### 2 平成27年度の主な事業

#### (1) 都市のにぎわいづくりの推進

##### ア 観光イベントの実施

##### (ア) ひろしまフラワーフェスティバル

2015ひろしまフラワーフェスティバルを5月3日（日）から5日（火）までの3日間開催する。被爆70周年の節目となる今年は、長崎市と連携した取組や音楽を通して平和の尊さを伝える企画などを実施し、中心部のにぎわいを創出する。

##### (イ) ゆかたできん祭（さい）

夏の風物詩である「ゆかた」をテーマとする「ゆかたできん祭」を6月5日（金）から7日（日）までの3日間開催する。メイン会場となる中央通りを2日間歩行者天国とし、ゆかたファッションショーや踊りなどのイベントを実施するとともに、袋町公園で飲食ブースを展開する。今年は、三原市の「三原やっさ踊り」が参加し、本場の踊りで盛り上がるなど、中心部での夜のにぎわいを創出する。

##### (ウ) 広島みなと 夢 花火大会

広島港を舞台に「広島みなと 夢 花火大会」を7月25日（土）に開催する。「夢」をコンセプトに花火ミュージアムとして約1万発の花火を打ち上げ、夏の夜のにぎわいを創出する。

##### (エ) ひろしまライトアップ事業

広島の冬を代表する観光イベント「ひろしまドリミネーション」を平和大通りをはじめ市内中心部において11月17（火）から1月3日（日）までの間で実施し、「おとぎの国」をコンセプトに夜のにぎわいを創出する。今年は、被爆70周年記念事業として、平和をイメージしたライトアップを展開する。

## イ MICEの推進

### (ア) MICEの受入環境の充実及び誘致・開催支援活動の強化

会議施設の機能強化として広島市文化交流会館への無線LANの整備を行うとともに、広島産学公連携MICE推進協議会等を通じた産学公の連携強化などに取り組む。

特に、大学との連携強化については、本市、広島大学及び広島観光コンベンションビューローの3者で、コンベンションの誘致・開催のための連携・協力に関する協定を締結し、その取組の一環として、地元MICE関係者の機運醸成を図るシンポジウムを8月18日に開催する。

### (イ) グローバルMICE強化都市への選定

観光庁が誘致ポテンシャル等の高い都市を選定し、集中的な支援を行う「グローバルMICE強化都市」に応募する。

選定後は、国の支援事業を通じて、誘致活動に必要なノウハウの蓄積やスキルの上昇を図るとともに、海外でのプロモーション活動を強化するなど、更なるMICEの誘致・開催支援活動の充実・強化に取り組む。

※MICEとは

Meeting 企業等の会議

Incentive Travel 企業等の行う報奨・研修旅行

Convention 国内外の機関・団体、学会等が行う会議

Exhibition/Event 展示会・見本市、イベント

## (2) 観光プログラムの開発と充実

### ア 70年目の広島の旅の実施

広島でしか体感できない観光メニューとして平和をテーマとした広島巡りの旅を実施するとともに、ひろしまドリミネーションなどの観光イベントの充実を図り、その他の被爆70周年を記念したイベントと合わせたプロモーション活動を行う。

### イ 広島湾航路活用促進事業

呉市、廿日市市及び江田島市と連携し、既存の定期航路を活用した周遊イベントやプロモーション等を行う。

### ウ 広島城観光振興事業

広島城の観光資源としての魅力向上を図るため、広島城二の丸を拠点に活動する「安芸ひろしま武将隊」によるおもてなしやPR活動を行うとともに、広島城の堀を活用した遊覧船の運航を行う。

### エ 広島神楽振興事業

神楽を広島の観光資源としてメニュー化するため、旧日本銀行広島支店において神楽の公演を行うとともに、湯来ロッジにおいて定期公演や神楽衣装の展示等による「神楽の里」としての環境づくりを行う。

### (3) 来広者への「おもてなし」

#### ア 外国人旅行者の受入環境整備

##### (ア) Hiroshima Free Wi-Fi プロジェクト

近年、着実に増加している外国人旅行者が、必要な情報をストレスなく入手し、快適に周遊、滞在できるよう、民間事業者と連携し、フリーWi-Fi 環境の充実と接続環境の改善に取り組む。

- ・ 原爆ドーム周辺へのエリア拡大
- ・ 認証言語の充実

〔英、中（簡、繁）、ハングル、日に加え、仏語、タイ語を追加（7言語対応）〕

##### (イ) 外国人旅行者向け観光ボランティアガイド活動の運営

JR広島駅に到着した外国人旅行者に対して、「広島ならではの」のおもてなしの観点から、ボランティアガイドが英語でのあいさつや簡単な道案内等の観光案内を行う。

#### イ 「広島おもてなしパス」の発行

市内宿泊施設利用者に対するサービスの向上を図るため、市内交通機関の一日乗車券と観光施設や飲食店の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」の利用促進を図る。

#### ウ タクシーおもてなし向上推進事業

タクシー乗務員に対し、広島ならではの「おもてなし」ができるよう、観光や平和に関する基礎的な研修や観光地視察などの実践的な研修を行う。

#### エ 平和記念公園レストハウスの改修（被爆70周年記念事業）

国の名勝である平和記念公園内に存在する被爆建物である平和記念公園レストハウスを観光資源として活用するため、耐震補強や地下部の保存を行うとともに、レストハウス機能を拡充するよう、文化庁と協議しながら、改修を行う。

26年度	老朽度・耐震診断調査
27年度	耐震補強計画立案
28年度	実施設計
29・30年度	工事、オープン

#### オ 「水の都ひろしま」づくりの推進

##### (ア) 京橋川オープンカフェの新規展開

京橋川左岸にも新たに水辺のオープンカフェを設置する。

27年度以降 店舗工事（事業者施工）、開業予定

##### (イ) 水の都ひろしま推進協議会の運営

水の都ひろしま推進協議会（市民団体、学識経験者、国・県・市で構成）で、次の事業を実施する。

###### a 水辺のコンサート

春と秋の土・日曜日などに、原爆ドーム対岸親水テラスで、年20回程度のコンサートを開催する。

#### **b 水辺のオープンカフェ**

京橋川、元安川、本川の河岸緑地で合計9店舗のオープンカフェを実施する。

#### **カ クルーズ客船の誘致**

近年の世界的なクルーズ需要を地域活性化につなげるため、広島県や関連団体等と連携し、広島県が主催する「広島港客船誘致・おもてなし委員会」を通じて、客船誘致を推進するとともに、受入の充実を図る。

### **(4) 近隣市町等との連携による広島情報の発信**

#### **ア 観光ホームページの運営**

本市の観光情報を効果的に発信するためホームページ「ひろしまナビゲーター」を運営する。

外国人向けの観光情報の充実の観点から、情報の多言語化に取り組むこととし、本年度は「平和」関連の英語情報の充実に取り組む。

「平和」関連コンテンツ：63→202（+139）

#### **イ ビジット・ジャパン地方連携事業**

本市への外国人観光客の着実な増加を図るため、VJ（ビジット・ジャパン）地方連携事業を活用し、国、県等の関係機関と連携した海外プロモーション活動やインバウンド商品化事業等に取り組む。（平成27年度の対象国：フランス・中国・台湾・タイ）